

(一九九九年第一号 (五月十六日発行))

## レーゼクライス塾通信

### モラルの喪失

五月十五日(土)午後十時～十六日(日)午後一時までの間に、丸亀校の小教室(4-11教室)の東側(道路側)・墓側の窓ガラスが、割られました。石をぶつけたようです。現場の状況からして、「故意」としか思えません。

丸亀校では、約1ヶ月前にも、塾の自転車が姿を消しました。鍵をかけておいたにもかかわらず。つまり、鍵を壊してまで、「とっていく」人物がいるということですね。意図的に石を投げて、窓ガラスを割る人物がいるということです。残念ながら、このような事態をどう見ればいいのか、残念ながら、以前、坂出校の本館の看板がペンキでいたすらされたとき、(実は「犯人」は分かっています。しかし、諸般の事情から、それを公にはしませんでした。)「防犯カメラを設置し、みんな「不審人物」に気を付けよう!」ということになりました。もっとも、活動時間が、恐らく深夜ですから、監視すると言っても限界がありますが。今回は、そのような事件とは性質を異にする、「悪質な嫌がらせ」ですから、十分に注意しなければなりません。早急に防犯カメラを設置するとともに、みんなの注意を喚起したいと思います。

私たちとしては、例えば送迎の自動車の混雑について、できる限りの対策を講じているつもりですし、騒音等の問題についても、そもそも「立地条件」からして、できるだけ他の人々の迷惑にならないようにと考えて教室を設置してきました。それでも、世間には、こうしたいはずをしなれば気のすまない人間がいることも、やはり事実なのでしょう。悲しいことですが、自衛措置は講じなければなりませんね。ただ、「こうした「事件」が起こる度に思うことは、そうした行為の「根本原因」は何か、ということですね。「ペンキ事件」のときもそうだったんですが、私が一番知りたいことは「なぜ?」ということなのです。

### 自動車の送迎について

先日、丸亀校の車の混雑の対策についての「プリント」を配布しました。その後の調査でも、丸亀校での高校生に聞くと、ほぼ100%、例えば「一方通行」などが守られています。一部、小中学生に「違反」があります。

坂出校では、そういって言うていないため、かなりの「一方通行違反」や道路での乗り降り等

が見られます。「いやがらせ」を受けないためにも、近隣への迷惑は厳に慎まなければなりません。今一度、みんなの協力を要請します!

### 毎年のことですが

毎年のことですが、特に中1の諸君の「部活」や「委員会」による「学校居残り」が始めています。近年は、以前のような「学校が大事か、塾が大事か」という形での「脅迫」は減少しましたが、まだ、一部の「学校」でかなり権力的な対応が残っているようです。



「部活」については、中1・2の保護者会用に資料を配布しました。文部省の見解も。どう考えても、長時間「学校」に縛うことが、子供たちの「本当の生きる力」のために好ましいとは思えませんし、体力的にも無理があると思います。文部省ではありませんが、【長時間練習熱心】という考えは、もう時代遅れです!【勝利至上主義】が、「体罰」や、「いじめ」など、多くの問題を生んでいることも周知の事実でしょう。「委員会」についても、一部の生徒に長時間の居残りを求める形は、「いびつ」以外の何物でもありません。以前、子供たちに提案したことがあるんですが、それらの「委員会」を立てたらどう?。そうすると、(多分、まず先生の方が疲れるから)議論(?)も早くすむよ、って。学校の行事や運営に関わることであるなら余計に、一部の子供たちに「しわよせ」がいく形で、「委員会」には、そんなんでいいんかい?って言いたくなりますね。

### もうすぐ「中間試験」ですね

この中間試験では、CL学習は行いません。そもそも、CL学習は消滅するべきものであって、永続することは好ましくありません。定期試験の学習などは、狭い試験範囲をきちんと学習すること、そして、学校の授業を真面目に



聞くこと(大体の先生が、重要なポイントを試験前には言うもんです)・そのような姿勢があれば、CL学習をする必要などないのです。いわゆる「過去問」な「成績」をおさめられる、というのが今まで多くの先輩諸君が実証してきたことなのです。期末試験でCL学習が復活しませんように!

### 芍薬の花

芍薬の花が咲きました。名前は聞いたことがあ



つたんですけど実際見たのは初めてでした。昨年から「生け花」なんてものを習い始め、最近の題材に芍薬のつぼみがありました。

「立てば芍薬、座れば牡丹」(あつてるでしようか?)と美しい女性のたとえになるぐらいだから...と思つたのですが、つぼみは固くて黒くて、とても美しい花が咲くようには見えませんでした。でも、期待を膨らませ観察していると、たった2日で期待を裏切らない何とも言えない妖艶な花になりました。久々に少し感動しました。お部屋に花や緑があると気持ち安らぎますよね。昨年ぐらいいから観葉植物や鉢植えの花を育てています。観葉植物は塾にあるのを新芽を少しだけいただいて育てました。今では塾にあるのと同じぐらい大きくなりました。(実はこれ内緒なのですが)植物を育てるのはなかなか難しいです。

放つておけば枯れるけど、やたら手を加えればいいというものでもないし。でも、土と水と日光と風通しなど環境がしっかりしていれば、結構勝手にそだつものですね。今は環境にだけ気をつけて、後は眺めて成長を楽しんでいます。(子育てもこんなもんかなあ。と甘い考えの私です。)そうそう、切り花の水の中に十円玉を入れておくと水が腐らないのでお花が長持ちするんですよ。この間テレビで見ました。試してみてください。(猪熊)

### ミュージカル

大学の卒業旅行で、ロンドンに行きました。ミュージカルを見るのが好きなので、本場ロンドンの劇場で、じかに舞台を見て、歌を聞く!というところが、大学に入ったときからの夢でしたが、4年目にしてやっとかなったわけです。



超有名どころ『オペラ座の怪人』『レ・ミゼラブル』の2つを、幸運にも前から十列目くらいの席で見られて、幸せとはこういう気持ちと言つたのね、というくらいの感動と満

足感を味わいました。CDやビデオが普及しているので、どこの国のどんな音楽でもすぐに聞けるようになっていますが、実際に生演奏を聞くと、音楽というのは「聞く」だけでなく、体全体で「感じて」味わうのが本当だなあと、つくづく感じました。皆さんも、生で見られる、聴けるチャンスがあったら、「CDがあるからいいや」なんて思わずに、ぜひ!ぜひ!足を運んで、その空気にふれて下さいね。(富家)

### 新緑の季節

私にとつての新緑の季節は、気持ちまですがすがしくなり、やる気の出る季節である。

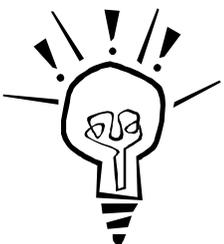


ようやく座席表を持たずに授業を進められるようになったことは、嬉しい事の一つだ。最近、もう一つ嬉しいもあり、また自分の責任の大きさを実感させられる出来事があった。それは、以前から気になっていたある中学生の変化である。彼女は、これまでよく遅刻や宿題忘れをし、学習に対しても自信がなさそうな感じであった。五月初旬の保護者会の際に、彼女の母親から送迎の都合・学習に対する気持ちや様子等をお伺いし、お話しをすることができた。それ以降、彼女は遅刻もなく、質問もするようになった。授業の1時間以上も前に来て、宿題をしている姿も見られた。やはり、彼女も、そして多くの塾生達も、「さあ、頑張ろう!」という気持ちで過ごしているのだろう。まさに若葉のように、これから精一杯繁ろうとしているその一過程で、ほんの少しでも私がお手伝いできたらと思う。(磯野)

### 中2個別ノート

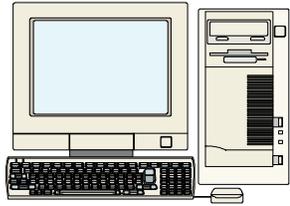
第1回成績集計の時から、特に英語が悪かった人数人に『個別ノート』(英語教室第1部テキストの復習やテスト勉強等の課題を出して、添削するもの)を始めました。まだ始めてから1ヶ月も経っていないのですが、現状をお伝えしましょう。

まず、提出期限までに持つてこない、又は、持つてこない子がいます。一回、二回と遅れて持つてはくるんですが、それを見てみると、どこでひっかかっているのかということが、よく分かります。添削をして、間違いを直してくるように書き込むのですが、これがまた、なかなか直してこないのです。(全員という訳



ではありません。)さらに、直しをしてきても適当に直していたりで、きちんと直っていないこともありま。こうなったらと、こちらも負けずに、さらに直してやるように言います。

前途多難ですが、何とか間違ひ直しの重要さを分かってもらい、ただ「出すだけ」のような(どこかの「宿題」のように!)形骸化をしないように、こちらも工夫し、彼ら彼女らが奮起し、努力することによって、『分かる喜び』を味わってくださることを願っています。(山下)



大変な病気をされたようですが、今は元気に活動されています。でも、余り心配はしていません。なぜなら、やはり本物は生き続けると思うからです。

塾のホームページに記録している、『塾長のつれづれなるままに』から、引用しましょう。

右の物語は、鳥取県の米子市で『敬学塾』（開塾三十数年ですから、レーゼクライスより古いことになりますね）という塾を開いておられる河田さんの発行している『敬学』という通信に掲載されていたものです。敬学も、もう289号に達しています。

河田さんとは、インターネットを通じて知り合い、いろいろなものを送っていただいたりしています。塾のホームページの表紙からリンクしてきますから、インターネットが可能な人は、ぜひ覗いてみましょう！川柳掲示板もあって（巨人を応援する「くたばれ掲示板」もあります）、楽しいですよ。「商売」ばかり考えているような塾の多い中で、ぜひ頑張っていたらいいと思います。

### 『敬学』からの引用

（鳥取にある、いろいろお世話になっている塾の通信です）

### 皇帝と乞食

皇帝の宮殿にある日ひとりの乞食がやって来た。実際それは世にもめずらしい乞食だった。皇帝は未だかつてこのような王者のごとき男を見たことがなかった。皇帝その人さえ、ものの数ではなかった。

この男は身についたある種の風格を、そして優雅さを感じさせた。衣服はぼろぼろで裸同然だったが、彼が捧げ持つ物乞いの鉢は立派なものだった。

皇帝は言った。「おまえの求める施しとは一体何か。おまえの欲しい物を言ってみるがよい。」その男はこう答えた「私の求める施しはこの物乞いの鉢を宝石でいっぱいにしていただくことです。」

皇帝は笑いだして言った。「余がその鉢を満たせないとも思うのか。」皇帝は廷臣たちに高価な宝石でその男の鉢をいっぱいにするように命じた。

が、そこで彼らは窮地に陥った。廷臣たちが男の鉢を宝石で満たしたとき、その宝石は音も立てず鉢の底に吸い込まれて消えてしまったからだ。

皇帝は進退窮まった。全地上を支配する偉大な皇帝が、こんなちっぽけな物乞いの鉢を満たせないとは。「全部もってくるんだ」皇帝は命じた。

数日を経ず、宝物庫はすべて空になってしまった。もう何も残ってはいなかった。しかし、その鉢は依然として空のままだった。皇帝は乞食の足下にひれ伏して言った。「今や余も乞食になった。そこでひとつだけ頼みがある、どうかその鉢の秘密を余に教えてくれまいか。」乞食は答えた。「何も特別な物ではありません。これは、人間の欲望という土でできているのです。」

（インドの賢者バグワン・シェリ・ラジニーシの著書『信心銘』の中にあるエピソードを河田さんがダイジェストしたものです。）

（1999・5・15）

今日は、昨年から導入している「アラカルト学習」（原則として、各種ワーク類の自主学習）が、3時間も続いたため、「足が棒」です。授業でなく一人一人の学習姿勢や、学習内容をすぐ横まで行って、覗き込みます。たまに、そうした時間を作って、子供たちを観察すると、「なるほどな」という（良い意味でも悪い意味でも）思いにかられます。中には、どうしても「我流」を変えない子もいます。というのが、注意を聞き入れない子もいますね。素直なのが、一番だと思っただけです！

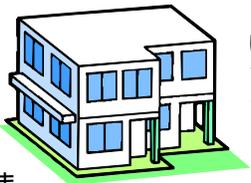
（1999・5・14）

そろそろ『縦割り学習』（1〜3年のグループ学習）が始まります（16日の丸高から）。上の学年が下の学年の面倒を見る、という伝統が良好に続きますように！「個別」とか騒がれる中で、（近年流行の「個別」は、私には「エゴ」としか思えません）自分のことを横に置いて、下級生の面倒を見られる子がいる（そういう子ほどできがいい！）ということとは、一種の『希望の光』ですね。

今年は、『間違ひ直し』を徹底しようと思っ  
ています。必然的に、『復習テスト』のパター  
ンが増えます。(ああ、また大変だ！)

(1999.5.11)

本格的に丸亀校の新館の工事が始まりまし  
た。ということ



は、駐車場が十分に使えないた  
め、車の混雑を予想したのです  
が、それほどでもありませんで  
した。近所の人から建築につい  
てのご質問！(苦情?) 隣家の  
敷地とは1mの距離をとり、し  
かもそちら側には、一切の窓を  
作らなくても、です。まだあり  
ます、クーラーの室外機を隣家側  
には置かなくてもです。何かと「風当たり」は強  
いですね。「借金」の額を増やしただけなんです  
が・・・でも、そうしたことも、子供たちの  
顔を見ると、「頑張っ、建てねば」という想いに  
覆われてしまいます。いざ、工事が始まると、完  
成が待ち遠しいですね！

(1999.5.5)

「こどもの日」は、例年、休みにしていたの  
ですが、今年も、授業をしっかりと行いました。中  
1と中2と丸高1は、何と欠席者が0名でした。ち  
よっと驚きです。中3は1名。人数が少ないにも  
関わらず、圧倒的に欠席が多かったのが、坂高  
3!だから、と言われるのです。欠席者のいな  
かった坂高1が「染まらない」ことを祈ります!

(1999.5.4)

5月2日。K君と旧Mさんの結婚式が、無事終  
了しました。スピーチの大役も、何とかこなせま  
した。卒業生も多く、変な緊張感を味わいまし  
た。彼らの(こういうことになる)出会はあの(実  
は、私が唯一倒れた)「シャワー室作り」にあっ  
たようです。何とか合宿までに間に合わそうと、汗  
だくになりながら、板を切り、釘を打ち・・・そ  
うした中で、お互いの人柄に引かれていった訳で  
すね! 慎ましかで、質素な彼らの一世一代の晴  
れやかな披露宴でした。乾杯! そして、人間の  
一番の財産は『友達』だと思っのですが、塾出身の  
出席者が多かった、ということは、二人が単に塾  
の出身者だからということだけでなく、塾とい



場所が、恐らく生涯付き合う友人を得る場所であ  
ったということに素直に喜びたいと思っますし、  
私たちの願ってもあることを(このことは、さす  
がにスピーチでは言っけませんよ!) 記録してお  
きましょう。

### 編集後記

久しぶりに、通信を発行することができました。  
やはり、何か「事件」がないと駄目なようです  
(事件が続いても困りますが)

今回は、たくさんメンバの文章も掲載する  
ことができました。また、敬学塾の通信からも引  
用させてもらいました。

そして、何より、特筆すべきは、この塾通信が、  
コンピューターによる最初の通信だということ  
です。従来、ワープロで作成していましたが、思い  
切っ、ワードに切り換えました。ワープロ(書  
院レイアウト)も悪くはないんですが、やはり、  
コンピューターの方が、DTP機能は優れている  
ようです。まだ、機能を十分に生かしていません  
が、それは、これからの勉強です。やはり、新し  
いものに挑戦するというのは、(時間がかかるこ  
とを除いては)楽しいですね。これからは、デジ  
カメを携帯して、みんなの日常を、どんどん紙面  
に反映させようと思っています。あまり、期待し  
ないで待っついて下さいね。(何といっても、テキ  
ストやテストを作るのが先ですから!)

近年は、この時期に「運動会」をする学校が増  
えています。くれぐれも「紫外線」には十分注意  
しましょう。(相変わらず、「運動会の練習」とか  
でわざわざ「居残り練習」をするところなどは要  
注意です!) 総体も近いですね。余り無理をしな  
いように、くれぐれも怪我には気をつけて。総体  
まで頑張った諸君、惜しくも(?) 負けたら、今  
度は「勉強」に燃えましょう。

『新婚旅行』から帰ったK君たちが、写真を見  
せに来てくれました。いいですね。ヨーロッパは。  
昔からの「あこがれ」なんですけど...!

レクの「おすまし写真」です。  
カラーでないのが残念です!

